

成沢ふれあい文化祭賑わう



発行 成沢学区
コミュニティ
推進會
「ふれあい」
責任者 西 英信
発行者 広 報 部

10月26日(土)、11月2日(土)、成沢地区文化協会、成沢学区コミュニティ推進會の主催による「成沢ふれあい文化祭」が行われました。

文化公演会 若松れい子歌謡ショー



熱唱する若松れい子さん

10月26日午後1時半から1号室で若松れい子さんと民謡ユニット「会津小町」による歌謡ショーが開かれました。白岩文化協会長から「民謡がらみでの希望がなかった初の歌謡ショー」。



「会津小町」ユニットの演奏

白虎隊の剣舞とあばれ太鼓をリクエストした」と紹介がありました。若松れい子さんは会津若松生まれ、19歳で民謡コンクールに入賞して以来、NHKの民謡番組や民放ラジオ番組など多数に出演し、「北の旅」で演歌デビュー。また唄と三味線、和太鼓の組み合わせ



「白虎隊」の演舞

わせで和の伝統を躍動的に表現する「会津小町」ユニット(馬場広子・ゆかり親子)の座長としても活動しています。民謡ユニット「会津小町」第1部は、「会津小町」による「会津磐梯山」や「ソーラン節」などの民謡4曲を民舞、津軽三味線、和太鼓演奏を交え披露しました。第2部の歌謡ショーでは、馬場ゆかりの踊り「白虎隊」に始まり、若松れい子が「夫婦橋」「あの日から...」「あばれ太鼓」「舟唄」など8曲に加え「昭和ポップス」「昭和演歌」をメドレーで歌い上げ観客を魅了しました。また、馬場ゆかりが「じよんから女節」「川の流れのよるに」の2曲を熱唱し、馬場広子と観客の染谷さんとのデュエット「二輪草」は会場を沸かせました。

コントラクトブリッジ説明会 楽しいカードゲームに挑戦!

10月26日午前、トランプゲームの王様「コントラクトブリッジ」(以下ブリッジ)の講習会が開かれました。国際競技会があるほど多くの人に親しまれているブリッジに参加した皆さんは、遊び方を教わっただけでなく、親子ペア2組で勝負を競い合う駆け引きの面白さに気づいたようです。新加入を大歓迎とのことで、興味のある方は毎週木曜日の午前、成沢交流センターのサロン見学にぜひ参加をお待ちしています。



多賀中学校吹奏楽部が演奏会

10月26日10時から前庭で、吹奏楽部1、2年生17名の新編成メンバーが定番曲「宝島」など3演目を元気に披露しました。特に1年生は9月から本格的な練習を開始し、6月に招聘された指揮者沼田講師(トロンボーン奏者)の指導で週3時間に制限された部活の集中訓練をもとに、交流センターで週3日9時間の自主練習で見事に仕上げました。観客も共に手拍子で応援、演奏を楽しみました。3年生が率いた9月の関東大会で銅賞に輝いた伝統を引き継ぐことを期待します。



芸能・作品発表会も盛況

演奏・書画・手芸など

雨の 11 月 2 日午前中、1 号室で芸能発表会が開催されました。交流センターで活動している 10 グループ 40 人が日頃鍛えたカラオケや器楽演奏、歌唱、日舞、剣舞、フラダンス、謡曲を披露しました。

中でも「ひたち作詞作曲クラブ」は代表の高木さんが会を結成して以来 12 年、プロの手を借りず 100% オリジナルで作詞・作曲を行い文化祭を目指して毎月 1 回の集まりで新作を仕上げてきたとのこと。急な日程変更のため仲間 9 人中 4 人のみで 5 曲を全員合唱とソロで披露しました。すっかり日本に溶け込んでいるリディアさんはポーランドから来日して 25

年、作詞した「神峰公園の物語」を作曲者の高木さんとトリで合唱し喝采を浴びました。

ふれあいコーナーも人気
また 5、6、7 号室では、8 自主グループの販売と展示会、「ふれあいコーナー」が開催されました。

今回、生涯学習部と成沢パソコンサラブ共催での「頭の体操―四文字熟語」ゲームとタブレットを使った「オセロ大会」が行われ、特に「四文

字熟語」が人気を集めました。屋外の模擬店が雨天のため中止となり、調理室で作って屋内での予約販売となり、青少年育成推進会の五目おこわ、なるさわドリームズのカレーライスは早々に完売する人気でした。

雨天の中、団地とのシャトルバスの運行が好評でした。



司会の茅根さん



防災訓練を実施 日専校体育館で

10月6日(日)午前、日専校体育館で防災訓練が実施されました。

参加者約80名は体育館内で各支部毎に整列、開会式が行われ、西会長、市防災対策課や消防の挨拶の後、矢吹部長から訓練内容の説明がありました。

その後4班に分かれ、小型テントや段ボールへの組立を体験しました。また、ガス発電機の操作や携帯トイレの紹介がありました。

最後に心肺蘇生・AED(自動体外式除細動器)操作訓練が行われ、消防署員の指導のもとほぼ全員が体験しました。救命救急手当では、



被災者の脈を確認して直ちに胸骨圧迫↓他の人が119番通報↓AEDを装着して操作する一連の流れを体験しました。訓練終了後、市や消防の代表から、災害時の対処法等の講評がありました。



成沢健康ウォーク 成沢体育振興会 涸沼自然公園めぐりたいパーク

10月4日(金)、成沢体育振興会主催で、「涸沼自然公園とめぐりたいパーク見学」を40名の参加で実施しました。

涸沼自然公園では健脚コース、のんびりコースに分かれて散策を楽しみ、涸沼を眼下に眺めることができる太陽の広場、赤イトトンボ橋、小さな溪流が流れるせせらぎ広場を通り、森林浴を満喫しました。めんたいパークでは食品の製造ラインを見学、それぞれにたくさんのお土産を買い、身も心も楽しい一日となりました。

ひたち魅力再発見ウォーク 「成沢をめぐる」

10月20日(日)、成沢の史跡と歴史を訪ねる「日立魅力再発見ウォーク」が学区内外から19名が参加して実施されました。

交流センターを出発し、小豆洗不動尊から成沢小学校発祥の水漏舎跡や池の川弁天池を回り、成沢の歴史に詳しい黒澤芳雄さんの解説を伺った。その後、鹿島神社に移動し、宮司から神社の由来や歴史などについて説明があった。

その後、6号国道から宝塔寺までを歩き、黒澤さんから現在までの歴史と変遷を伺った。



参加した皆さんと説明される黒澤さん



秋冬の講座いろいろ！

リフレッシュ運動教室を開催

成沢健康づくり推進グループ

9月から来年2月までの第2、4木曜日、リフレッシュ運動教室が開催されています。(計10回)

10月24日は早川利恵フィットネスインストラクターの指導のもと、椅子を利用した体操から始まり、立ち上がったの体幹トレーニング、最後は大声を出しての「じゃんけんサッカー」で盛り上がりました。常に有酸素運動を意識させる、わかりやすい指導でした。年配者にとっても適度な運動量であり、おしゃべりを含め大変楽しい教室でした。



にぎわう交流センター

男性料理教室 成沢食改グループ

10月30日(水)、「男性のための料理教室」が開かれ、5名の男性が参加しました。健康診断クイズなどの後、2班に分かれ調理を開始しました。今回の献立メニューは

- ①あじ唐揚げサルサソース添え
- ②さつまいものサラダ
- ③オクラと豆腐のみそ汁

の3品目でした。馴れた包丁さばきの人もいたが、「あじの3枚おろし」にはみんな苦闘の様子でした。それでも指導員の手ほどきで、出来栄には大満足でした。最後は和やかに試食し終了しました。



鮎川一斉清掃 鮎川をきれいにする会

10月5〜6日、成沢山野草会と盆栽研究会10月20日(日)、秋の鮎川一斉清掃が行われました。成沢など3地区の「鮎川をきれいにする会」のメンバーと各支部の有志が参加、上流から河口まで8カ所を分担し、草刈りや空缶・ビンの回収などを行いました。成沢地区は鮎川橋と大学橋の区域を担当、15名が参加しました。

刈払機も使用し、安全に注意しながら約1時間で無事に作業を終了しました。



山野草・盆栽 秋の合同展

10月5〜6日に成沢交流センターで成沢山野草会(藤巻健吾会長)と盆栽研究会(日本盆栽協会日立支部、力丸晴会長)の合同展示会が開かれました。

今回は会員が丹精込めた山野草60点と盆栽26点が出展されました。来場した60人の愛好家はりんどうやわれもこころなど身近に楽しめる山野草や珍しい種類などを見て回りました。

また松柏やいぶきなど、理想の姿に剪定し育てた盆栽の魅力がゆったりと味わっていました。



冬の生涯学習講座の案内

- ①12/7 (土) クリスマス作り
- ②12/11 (水) 減塩料理教室
- ③12/19 (木) 親子でクリスマス会
- ④12/21 (土) 親子生け花教室
- ⑤12/24 (火) 味噌づくり
- ⑥12/26 (木) 成人生け花教室

※詳細は別途案内を参照

賀詞交歓会のお知らせ

1月11日(土) 9時〜
成沢交流センター1号室
会費 1000円
申込は交流センターまで

敬老者に地域振興券

今年も「敬老長寿お祝い事業」として対象者に市から地域振興券が贈られました。使用期限は11月30日です。忘れずに使用してください。

編集後記

◆成沢地区を巡るウォークに参加した。小豆洗や弁天池などを歩き、地元への理解と愛着が深まったイベントであった。

◆諸般の事情で日程変更を余儀なくされた文化祭が無事、開催された。関係者の苦労は大変だったと想像されるが、夏祭りと共に2大行事を実施できたことを大いに喜びたい。